

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

世界的視野に立ち、質の高い技術・商品知識・ノウハウを提供することで社会の発展に貢献し、社会的責任を履行する

② 中長期の経営戦略

1. 新市場開拓と商材拡大

市場開発・企画、国内外市場開拓、新商品企画、海外販路拡充、ネット通販展開を継続実施

3. インバウンド向けPOS機器展開

外国客向けの各種機器についてメーカーと協同し、開発と拡販を目指す

2. mPOS業界向け拡販

バーコード・カードリーダー、タッチパネルディスプレイ、タブレット、自動釣銭機などの販路拡大。ソフト・ハードメーカーとの情報共有で共存共栄を図る

4. 経営基盤の強化

円安や物価高を想定した堅実経営。店舗系、レジャー/観光系、物流系への拡販と医療系対応

③ 対処すべき課題

① 新規市場・商材の継続獲得

- ・ コロナ禍で投資抑制された店舗系・レジャー系・物流系への拡販
- ・ 医療系やインバウンド需要への対応
- ・ 大手メーカーとの協力体制強化

② 社員の高齢化対応

- ・ 4月より定年年齢を延長
- ・ 社員の経験・知識・ノウハウの可視化と共有
- ・ 若年層への伝承による人材育成

面接で使えるポイント

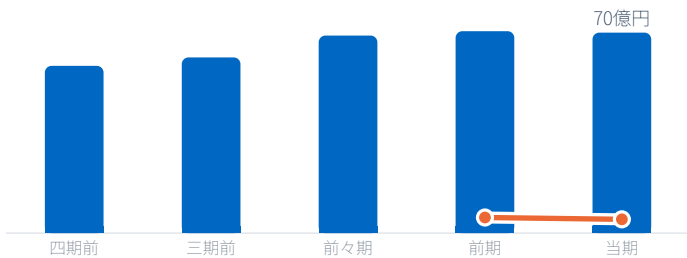
- ・ 産業用小型プリンタ専門で、自動釣銭機や売上管理システムなど多様な市場に対応している企業
- ・ ISO14001・ISO9001認証取得など品質・環境への取組を重視し、社会的責任を果たす姿勢
- ・ インバウンド需要拡大、mPOS業界向けハードウェア拡販など、成長市場への新規展開に積極的

日本プリメックス株式会社

卸売業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日 | ...

証券コード 2795

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

産業用小型プリンタ（ミニプリンタ）の開発・製造
・販売を主業務とする商社・卸売企業

主力事業・セグメント

・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・平均勤続17.4年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
70億円

営業利益率
6.9%

財務健康度
66点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 51.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

731万円

卸売業内 106位/282社

平均年齢

48.2歳

卸売業内 24位/283社

平均勤続

17.4年

卸売業内 34位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

日本プリメックス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

